

令和4(2022)年度

とちぎユースチャレンジ応援事業

活動成果報告会



- ▶ 日 時 令和5(2023)年2月25日(土) 13:00 ~ 15:30(一般受付 12:50)
- ▶ 場 所 とちぎ青少年センター第1、第2研修室(宇都宮市駒生1-1-6)
- ▶ 内 容 13:05 ~ 14:00 事業実施団体による活動成果報告(詳細は裏面参照)
14:10 ~ 15:00 意見交換及び講評
宇都宮共和大学シティライフ学部教授 陣内 雄次 氏
15:00 ~ 15:30 アンケート記入等・記念撮影
- ▶ 参加方法 ○ 現地又はオンライン配信(申し込み後、アカウントを通知します。)
- ▶ 申込方法 ○ 下記のいずれかの方法でお申し込みください。
 - ◆ QRコード 裏面の「栃木県電子申請システム」申込みフォームから(2/20まで)
 - ◆ 電話 【028-623-3075】まで電話にて連絡
 - ◆ FAX 下記の参加申込書に記入の上、FAXで送信
 - ◆ メール 【seishonen-danjo@pref.tochigi.lg.jp】に下記必要事項を送信
- ▶ その他 ○ オンライン(Zoom)配信は各団体の発表までとなります。
○ 申込み人数は、現地とオンライン合わせて「20名まで」となります。

令和4(2022)年度 とちぎユースチャレンジ応援事業活動成果報告会 参加申込書

あて先 栃木県 県民生活部 人権・青少年男女参画課 青少年育成担当 行			
代表者氏名：			
お名前	お住まいの市町名	所属・役職等	参加方法
			現地 ・ 配信
			現地 ・ 配信
			現地 ・ 配信
(オンライン希望で、本ちらしでの申込みの方) 返信用のE-mailアドレスを記載してください。()			
(自由記入欄) 青少年に関する活動を行っている、今後活動を検討している場合は、概要を御記入ください。			

とちぎユースチャレンジ応援事業とは

若者が自ら提案し、実行する企画を募集し、その優れたものに対し、活動費の補助及びアドバイザーによる助言・指導等を行うことにより、若者の社会参加活動のチャレンジを応援することを目的とします。
※対象は、高校生から35歳までの若者2人以上が中心となって活動する団体・グループです。

事業実施団体（6団体）の活動内容

① あきやのよろずや（宇都宮市：大学生）

【事業名】あきやのてらこや

【事業概要】空き家を活用した「寺子屋」を定期的で開催し、子どもたちや保護者、地域住民の交流を図ることができるサードプレイスを作った。

② NOBA（宇都宮市：大学生）

【事業名】障がい者福祉サービス

【事業概要】障害の有無による体験格差をなくすために、栃木県内の特別支援学校や特別支援学級の小学生を対象とした体験型イベントを行った。

③ 国分寺特別支援学校高等部サービス班（下野市：高校生）

【事業名】「私たちの手で地域をきれいにし隊」

【事業概要】地域における「オールとちぎプロジェクト」（「いちご一会花育て隊」の花の栽培活動、「いちご一会きれいな街で迎え隊」の地域ゴミ拾い活動）や除草活動、あいさつ運動をとおして、地域の方々との交流を深めた。

④ 子ども科学ラボ（宇都宮市：大学生）

【事業名】子ども向け理科実験教室

【事業概要】小学生や未就学児向けの理科実験教室をとおして、好奇心を伸ばす場所や地域と子どもがつながるきっかけを作った。

⑤ Asian Teenagers Conference とちぎ（佐野市：高校生）

【事業名】Finland をぎゅっと体験！ぐっとな思い出！

【事業概要】日本と世界の架け橋となり、日本の教育・文化について深く考えるきっかけを作るために、異文化体験会等を開催した。

⑥ 棚田復活プロジェクト（茂木町：大学生・社会人）

【事業名】棚田復活プロジェクト

【事業概要】茂木町の耕作放棄地の棚田での米や大豆づくりをとおして、里山の景観・環境保全に取り組むとともに、地域の食文化継承や地域住民との積極的な交流による食と農のコミュニティづくりを行った。

会場案内図（とちぎ青少年センター）

【交通機関】

- JR宇都宮駅より関東バス「作新学院駒生」行き（⑥⑦番乗り場）・東中丸バス停下車
- 東武宇都宮駅より「東武駅前」行き東中丸バス停下車

【車で】

- 東北自動車道宇都宮ICから9.0km
鹿沼ICから9.5km。



お問い合わせ

栃木県県民生活部 人権・青少年男女参画課 青少年育成担当

◆電話 028-623-3075

◆FAX 028-623-3150

◆E-mail seishonen-danjo@pref.tochigi.lg.jp

申込み用QR

